

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【公表番号】特表2003-504131(P2003-504131A)
 【公表日】平成15年2月4日(2003.2.4)
 【出願番号】特願2001-510169(P2001-510169)
 【国際特許分類】

A 4 5 D 44/00 (2006.01)

G 0 6 T 11/60 (2006.01)

【 F I 】

A 4 5 D 44/00 A

G 0 6 T 11/60 1 2 0 A

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成22年6月8日(2010.6.8)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 1 2
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【 0 0 1 2 】

(発明の詳細な説明)

顧客のために彩色化粧品を視覚化する先行の試みに伴う問題は、彼女たちの自然な肌の色を決定することが不可能であることだった。今般、顔画像の少なくとも二つの異なる領域に関する L^*a^*b 色値を比較することによるデジタル映像によって自然な肌の色を決定することができるということが判った。消費者は、彼女たちの顔の 100% を超えてメーキャップを施してはいない。デジタルスキャンは、メーキャップによって覆われない肌の領域を特定し、その領域に色値を与えて、モニター上に化粧品を取り除いた顔を再び映像化するための基準色としてその値を用いる。